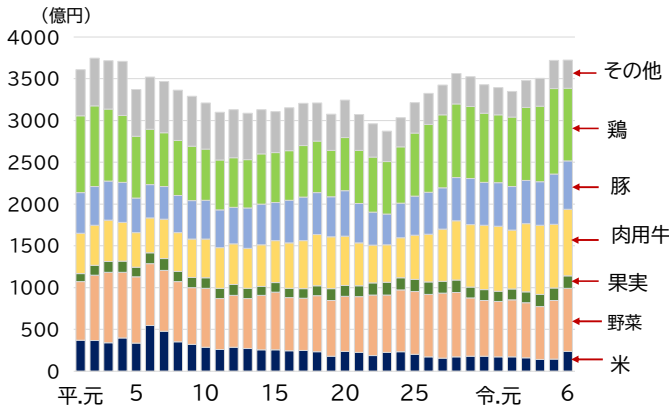


一瞥で見る宮崎の農業産出額 !!

- 令和6年における宮崎県の農業産出額は、鶏（ブロイラー・鶏卵）の価格低下などが影響したことから前年比155億円（15.2%）減少したものの、米や野菜を中心とした耕種部門の価格上昇により同比146億円（12.2%）増加したことから、農業産出額合計では同比5億円（0.1%）増加し、**3,725億円（全国7位）**となりました（過去2番目の高水準）。
- 品目別には**きゅうりの全国1位**を始め、全国上位の品目が多くあります。

農業産出額の推移（宮崎県）



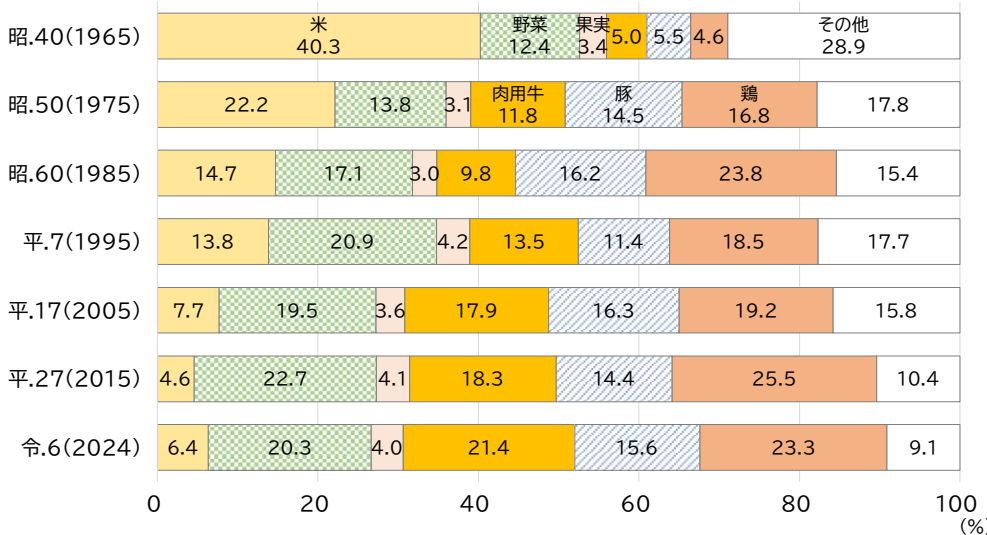
宮崎県の品目別順位

(単位:億円)			
順位	品目	前年差	全国順位
1位	肉用牛	797	32
2位	ブロイラー	756	△ 71
3位	豚	580	△ 20
4位	米	237	91
5位	きゅうり	208	12
6位	ピーマン	119	△ 4
7位	生乳	88	2
8位	鶏卵	82	△ 84
9位	かんしょ	74	13
10位	トマト	64	3

資料：農林水産省 「令和6年農業産出額」

令和6年農業産出額

農業産出額の構成割合の推移（宮崎）



所得率の推移

(昭.40)	59.3
(昭.50)	46.2
(昭.60)	29.4
(平.7)	35.4
(平.17)	29.7
(平.27)	26.8
(令.6)	33.2

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

結果概要

農業産出額の構成割合を見ると昭和40年では米が40.3%を占め、肉用牛、豚、鶏は3畜種合わせても約15%である。その後、年を追うごとに米の占める割合は減少し、畜産部門の占める割合が高くなっている。（令和6年では肉用牛、豚、鶏の3畜種で約60%）
 なお、野菜の占める割合も高くなり昭和40年の12.4%から令和6年には20.3%へと高くなっている。
 所得率の推移は、畜産部門の占める割合が高くなるにつれ、所得率は低下している。（畜産部門の占める割合の高い都道府県は所得率が低くなる傾向）

2026.2.20正誤情報

令和5年の農業産出額で岩手県のブロイラーに訂正があり、鶏計の全国順位に変動がありました。
 誤→全国3位 正→全国2位

掲載URL：https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/attach/pdf/index-22.pdf